

株式についてのご案内	お知らせ															
<p>事業年度 4月1日～翌年3月31日</p> <p>期末配当金受領株主確定日 3月31日</p> <p>中間配当金受領株主確定日 9月30日</p> <p>定時株主総会 毎年6月</p> <p>株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 特別口座 口座管理機関</p> <p>三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部</p> <p>上場取引所 株式会社東京証券取引所 市場第一部</p> <p>公告掲載URL http://www.taiyo-hd.co.jp (ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に公告いたします。)</p>	<p>株式に関する各種お手続きについて</p> <p>●特別口座に記録された株式</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>お手続き、ご照会等の内容</th> <th>特別口座 口座管理機関</th> <th>お問い合わせ先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> 特別口座から一般口座への振替請求 単元未満株式の買取 (買増) 請求 住所・氏名等のご変更 特別口座の残高照会 配当金の受領方法の指定 (*) </td> <td>三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081</td> <td>三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081</td> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 支払期間経過後の配当金に関するご照会 株式事務に関する一般的なお問い合わせ </td> <td>株主名簿管理人</td> <td>新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部</td> </tr> </tbody> </table> <p>(*) 特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。</p> <p>●証券会社等の口座に記録された株式</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>お手続き、ご照会等の内容</th> <th>株主名簿管理人</th> <th>お問い合わせ先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 支払期間経過後の配当金に関するご照会 株式事務に関する一般的なお問い合わせ 上記以外のお手続き、ご照会等 </td> <td>株主名簿管理人</td> <td>三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話 0120-232-711 (通話料無料)</td> </tr> </tbody> </table> <p>口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。</p> <p>●配当金計算書について 同封いたしております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づき作成する「支払通知書」を兼ねております。配当金をお受取りになった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。 なお、配当金を証券口座でお受取り (株式数比例配分方式) の株主様は、お取引のある証券会社へご確認ください。</p>	お手続き、ご照会等の内容	特別口座 口座管理機関	お問い合わせ先	<ul style="list-style-type: none"> 特別口座から一般口座への振替請求 単元未満株式の買取 (買増) 請求 住所・氏名等のご変更 特別口座の残高照会 配当金の受領方法の指定 (*) 	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081	<ul style="list-style-type: none"> 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 支払期間経過後の配当金に関するご照会 株式事務に関する一般的なお問い合わせ 	株主名簿管理人	新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部	お手続き、ご照会等の内容	株主名簿管理人	お問い合わせ先	<ul style="list-style-type: none"> 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 支払期間経過後の配当金に関するご照会 株式事務に関する一般的なお問い合わせ 上記以外のお手続き、ご照会等 	株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
お手続き、ご照会等の内容	特別口座 口座管理機関	お問い合わせ先														
<ul style="list-style-type: none"> 特別口座から一般口座への振替請求 単元未満株式の買取 (買増) 請求 住所・氏名等のご変更 特別口座の残高照会 配当金の受領方法の指定 (*) 	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081														
<ul style="list-style-type: none"> 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 支払期間経過後の配当金に関するご照会 株式事務に関する一般的なお問い合わせ 	株主名簿管理人	新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部														
お手続き、ご照会等の内容	株主名簿管理人	お問い合わせ先														
<ul style="list-style-type: none"> 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 支払期間経過後の配当金に関するご照会 株式事務に関する一般的なお問い合わせ 上記以外のお手続き、ご照会等 	株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話 0120-232-711 (通話料無料)														

TAIYO HOLDINGS REPORT 2019

決算のご報告

2018年4月1日～2019年3月31日

株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施しております。
お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

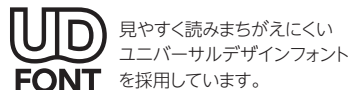
下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

 <https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 4626

いいかぶ

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。
ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝 (図書カード500円) を進呈させていただきます

※本アンケートは、株式会社 a2media (エー・ツー・メディア) の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2media についての詳細 <https://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。
●アンケートのお問い合わせ 「e-株主リサーチ事務局」 TEL: 03-6779-9487 (平日 10:00～17:30) MAIL: info@e-kabunushi.com



太陽ホールディングスの 経営理念と経営基本方針

経営理念

我がグループの「あらゆる技術」を高め、
革新的な製品をもって、夢あるさまざまなモノを
グローバルに生み出し、楽しい社会を実現します。

経営基本方針

1

我がグループは利益を生み出し企業価値を高めることで、お客様・地域社会・株主及び従業員の幸福と繁栄に寄与します。

2

我がグループは経営理念の達成にあたり法令遵守、環境保護、品質管理の徹底、社会貢献を含め企業の社会的責任を全うします。

3

我がグループはグローバル体制を活用し、常に優れた製品とサービスの提供を行います。

4

我がグループは常に従業員が挑戦し成長できる機会を生み出し、自ら目標を立て、その実現に向けて高い志を持つ集団を目指します。

5

我がグループは「スピード&コミュニケーション」をキーワードに、グループ内各社の連携と全員のチームワークを活性化することで、企業総合力を高めます。

6

我がグループは絶えず技術革新に努め、新製品や新事業を創造することで、楽しい社会の実現に貢献できるグローバル企業を目指します。

トップメッセージ



代表取締役社長
佐藤 英志

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第73期における米国経済は、雇用関係や企業業績の改善を背景に底堅く推移しました。一方、中国経済は引き続き成長しているものの、米中貿易摩擦の影響により経済の先行きに不透明感が見られ、日本経済は、海外の不安定な経済環境の影響を受けて景況感が悪化しました。

当社グループの関連市場である電子部品業界においては、仮想通貨用サーバー関連部材の需要が一時的に拡大した一方、スマートフォン市場の減速に伴い、関連部材の需要が低迷しました。

このような状況の下、第73期の売上高は前年同期を上回りましたが、営業利益及び経常利益並びに

親会社株主に帰属する当期純利益は前年同期を下回る結果となりました。

なお、第73期の期末配当金につきましては、継続的かつ安定的に高水準の利益還元を実施する基本方針に基づき1株当たり65円10銭とさせていただきました。これにより、第73期の1株当たり年間配当金額は、先に実施しました中間配当金65円10銭を含め、1株につき130円20銭となります。

株主の皆様におかれましては今後も一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年6月

ソルダーレジストの役割

スマートフォンなどのデジタル家電や、車載電子機器などのエレクトロニクス製品にはプリント配線板が用いられています。当社グループの主力製品であるソルダーレジストは、このプリント配線板の回路表面を覆うことで外部環境から保護し、長期間の安定した使用を可能にします。

不要部分へのはんだの付着防止

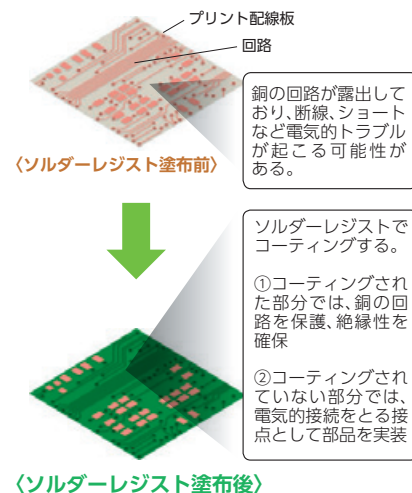
1 プリント配線板に各種の部品が実装される際に、電気的接続をとる接点以外にはんだが付着しショートするのを防止する役割があります。

ほこり、熱、湿気などから回路を保護

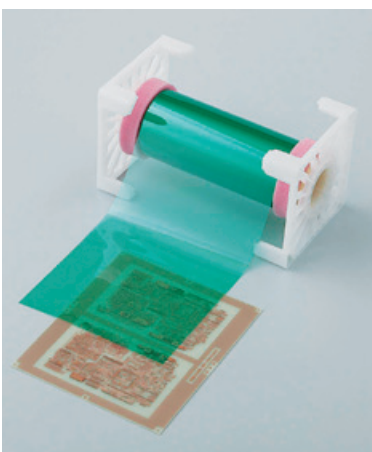
2 ほこり、熱、湿気などの外部環境から回路を保護します。これによって電子機器は長期にわたり安定した動作が可能になります。

回路間の電気絶縁性の維持

3 電子機器の小型化に伴い、一般基板の回路の幅は50~150 μ m程度、半導体パッケージ用基板ではさらに細線化しています。ソルダーレジストは回路間の絶縁性を維持し、ショートするのを防止します。



ドライフィルム型ソルダーレジスト



半導体パッケージ用基板や、高い信頼性が求められる車載用の一部の電子機器用プリント配線板に使用されています。半導体の発する高温に長期間耐え、品質劣化が起こりにくいことや反りが少ないなどの特徴があります。

また、ソルダーレジストの厚みのバラつきによる半導体の実装への影響をおさえるため、あらかじめフィルム状に加工し厚みを均一にしています。

特徴

- ・表面平滑性に優れている(凸凹が少ない)
- ・含有溶剤が少ないため、顧客での使用環境に優しい
- ・回路間の気泡が少ないため品質が向上する
- ・使用時の工程が少ないため生産性が良い

主な用途



TAIYOのQ&A

Q 1

太陽HDグループはどんなインキを扱っているのですか？

A 1

一般的な印刷用のインキやペイント用のインキではありません。当社グループでは電子機器の心臓部の1つである**プリント配線板を保護するインキ**を扱っており、そのインキをソルダーレジストと

One Point

ソルダーレジストは緑色に限らず、様々な色があります。

Q 2

ソルダーレジストはどのような電子機器に使用されていますか？

A 2

ソルダーレジストで保護されたプリント配線板は、スマートフォンやスマートウォッチなどのデジタル家電や車載電子機器など世の中の**あらゆる電子機器**に使用されています。

One Point

当社グループのソルダーレジストは**トップクラスの世界シェア**であり、**全世界で欠かせない製品**といえます。



世界シェア
トップクラス

Q 3

ソルダーレジストはなぜ必要なのですか？
ソルダーレジストを使用しないとどうなりますか？

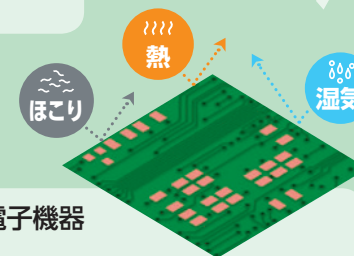
A 3

ソルダーレジストを使用しないと、ショートが起きるなど電子機器本体の**故障の原因**となります。

ソルダーレジストは耐熱性や耐薬品性に優れており、プリント配線板をほこりや熱、湿気から保護しています。また、電気的なトラブルを防ぐ絶縁体としての役割を果たしています。

One Point

当社グループのソルダーレジストはあらゆる**電子機器が正常に安定して機能するために必要な製品**です。**電子機器の性能向上にはソルダーレジストの技術革新が必要**であり、トップメーカーである当社グループにとっての責務です。



長期収載品の製品ラインナップを拡充

太陽ファルマ株式会社は、2019年1月に長期収載品13製品について中外製薬株式会社及びF. Hoffmann-La Roche Ltdからの製造販売承認等の移管手続きを完了し、2019年3月には、新たに長期収載品「メキシチール®」1製品の製造販売承認等の権利を譲り受けることを日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社と合意しました。

今後も、製品の品質維持・安全性情報等の情報収集に努めるとともに、製品ラインナップを拡充し、情報提供活動やその他事業活動の効率化を図ることにより、安定的で継続的な事業を目指してまいります。

2019年1月までに移管完了した長期収載品13製品

製品名	薬効分類	製品名	薬効分類
1 バクトラミン®	合成抗菌剤／カリニ肺炎治療剤	8 塩酸プロカルバジン	抗悪性腫瘍剤
2 ジゴシン®	ジギタリス配糖体製剤	9 ピドキサール®	活性型ビタミンB ₆ 製剤
3 オイグルコン®	経口血糖降下剤	10 レスプレン®	鎮咳・気道粘液溶解剤
4 フルツロン®	抗悪性腫瘍剤	11 リボトリール®	抗てんかん剤
5 グリセオール®	頭蓋内圧亢進・頭蓋内浮腫治療剤／眼圧降下剤	12 ロセフィン®	セフェム系抗生物質製剤
6 カイトリル®	5-HT ₃ 受容体拮抗型制吐剤	13 チガソン®	角化症治療剤
7 マドパー®	パーキンソンズム治療剤		

2019年3月に新たに譲受を合意した長期収載品

製品名	薬効分類
1 メキシチール®	不整脈治療剤／糖尿病性神経障害治療剤

「長期収載品」とは

特許期間もしくは再審査期間が終了しており、後発医薬品（ジェネリック）の発売が可能となっている先発医薬品のこと

第一三共プロファーマ株式会社の高槻工場を承継決定

当社は、第一三共株式会社の子会社である第一三共プロファーマ株式会社が所有する高槻工場を承継することを2019年1月31日に決定しました。

高槻工場は、1933年から操業を開始し、GMP基準に適合した高度な製造及び品質管理体制のもと、固形製剤及び注射剤を生産しています。現在製造している製品については、当社承継後も受託生産することを予定しています。



高槻工場の概要

所在地：大阪府高槻市明田町4番38号

工場面積：52,594㎡

操業開始：1933年12月25日

生産剤型：注射剤及び固形剤

従業員数：約340名(2018年4月1日時点)

高槻工場は、第一三共プロファーマ株式会社から2019年10月に太陽ホールディングス株式会社とその株式を譲り受けることにより新子会社（社名：太陽ファルマテック株式会社）として営業開始することを予定しています。

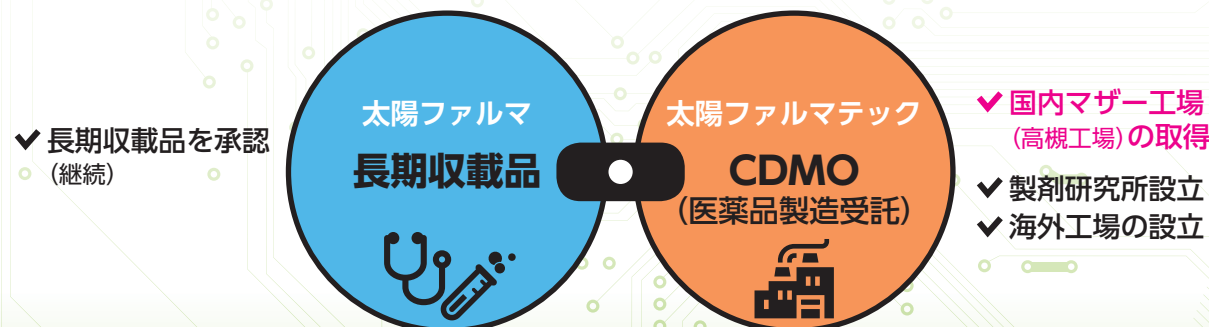
この承継により、医療・医薬品事業における太陽ファルマ株式会社での医薬品製造販売に加え、グループ内で医療・医薬品の製造設備・拠点の確保が可能となり、医薬品製造受託事業を開始し、医療・医薬品事業の基盤を一層強化いたします。将来的には、医薬品製造受託事業において国内外製薬企業様の多様なニーズに応えることを目指しております。

医薬品事業本部を設置

医療・医薬品事業のさらなる強化を図ることを目的として、医薬品事業本部を設置することを2019年3月22日に決定しました。



医薬品事業本部では、医療・医薬品事業関連子会社との連携並びに同事業の推進、拡大のための事業開発を行っています。当社は、医療・医薬品事業を当社グループの第二の柱と位置付けており、今後、太陽ファルマの長期収載品事業及び太陽ファルマテックでのCDMO事業の両輪で展開してまいります。



第73期の概況

当社グループは、主力製品であるソルダーレジストに大きく依存する事業構造からの脱却を図り、当社グループが持つ「化学」というキーワードを軸に、総合化学企業へと飛躍すべく、3ヶ年の中期経営計画「NEXT STAGE 2020」を策定しました。

中期経営計画の2年目である当期では、医療・医薬品事業を展開する子会社の太陽ファルマ株式会社にて、長期収載品13製品の製造販売承認及び製造販売権等の移管手続きが完了しました。

電子機器用部品事業は、当社グループの関連市場である半導体パッケージ基板用部品は、メモリー関連部品向けの需要が堅調に推移しましたが、電子部品業界においては、スマートフォンやタブレット市場の成長の鈍化、米中貿易摩擦に起因する顧客の在庫調整、中国での環境規制の強化による原材料費の高騰の影響を受けました。その結果、売上高は48,086百万円(前期比3.5%減)、セグメント利益は10,501百万円(前期比13.3%減)となりました。

第74期の連結業績予想

科 目	第73期の実績 (百万円)	第74期の見通し (百万円)	増減率 (%)
売 上 高	59,389	65,000	9.4
経 常 利 益	8,014	8,400	4.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,396	5,900	34.2

※第74期の見通しは、期中平均為替レートを1ドル当たり111円として算定しています。

医療・医薬品事業では、2017年8月に設立した太陽ファルマ株式会社が2018年1月から長期収載品13製品の製造販売承認及び製造販売権等を譲り受け、本格的に医療・医薬品事業を開始しました。当期において、全13製品の製造販売承認等の移管手続きを完了しました。その結果、売上高は7,661百万円、セグメント損失は351百万円となりました。

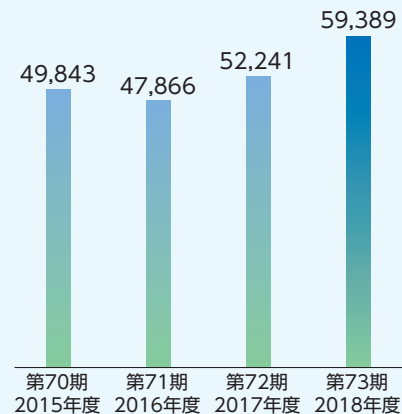
第74期業績の見通し

第74期の電子機器用部品事業は、当社グループの関連市場である電子部品業界においては車載関連部品需要が堅調に推移する一方で、引き続きスマートフォンやタブレット市場の成長の鈍化、米中貿易摩擦に起因する顧客の在庫調整、中国での環境規制の強化による原材料費の高止まりの影響を想定しています。

第74期の医療・医薬品事業は、第73期に発生した事業立ち上げの費用の減少により、増益を想定しています。

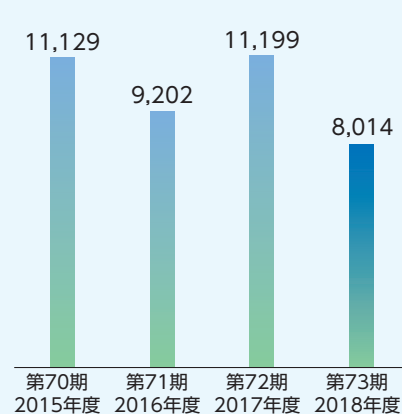
売上高

(単位：百万円)



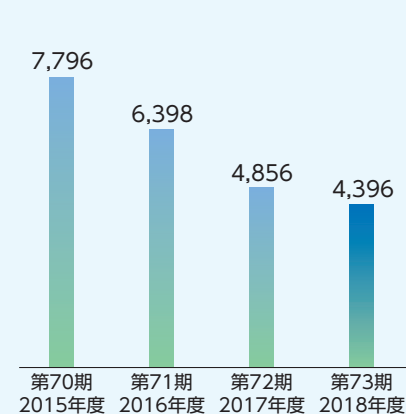
経常利益

(単位：百万円)



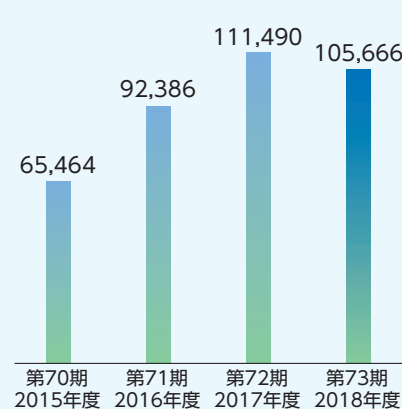
親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



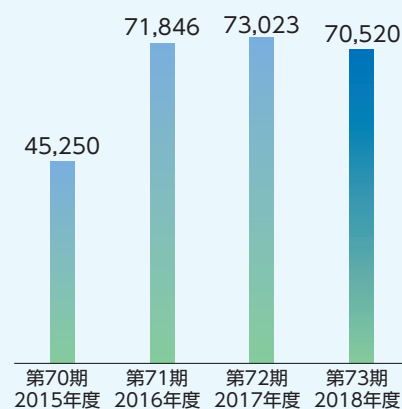
総資産

(単位：百万円)



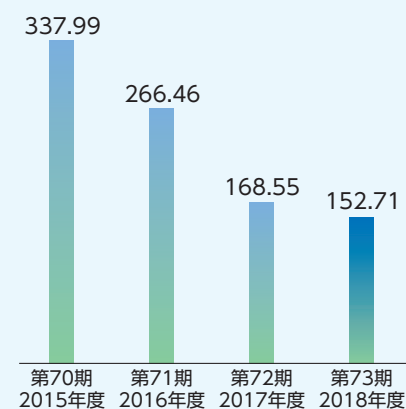
純資産

(単位：百万円)



1株当たりの当期純利益

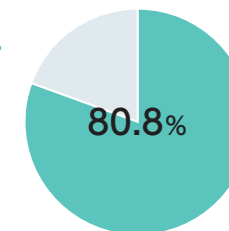
(単位：円)



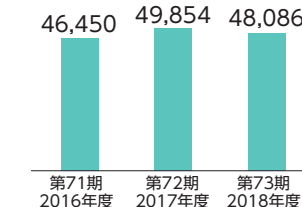
電子機器用部材事業

480億86百万円

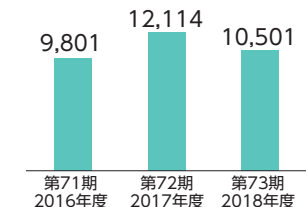
半導体パッケージ基板用部材は、メモリー関連部材向けの需要が堅調に推移しましたが、電子部品業界においては、スマートフォンやタブレット市場の成長の鈍化、米中貿易摩擦に起因する顧客の在庫調整、中国での環境規制の強化による原材料費の高騰の影響を受けました。



売上高 (単位：百万円)



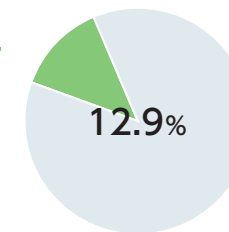
営業利益 (単位：百万円)



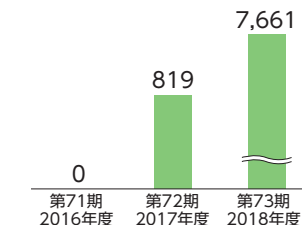
医療・医薬品事業

76億61百万円

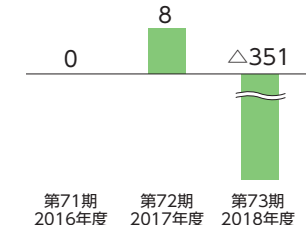
2017年8月に設立した太陽ファルマ株式会社が2018年1月から本格的に医療・医薬品事業を開始しました。



売上高 (単位：百万円)



営業利益 (単位：百万円)

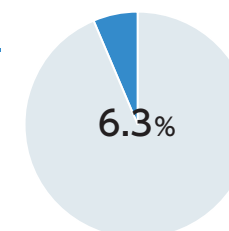


その他

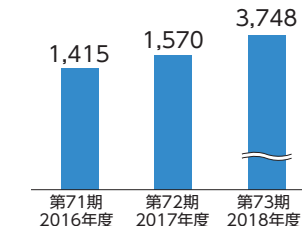
37億48百万円

上記以外の製商品並びに以下の売上高の合算になります。

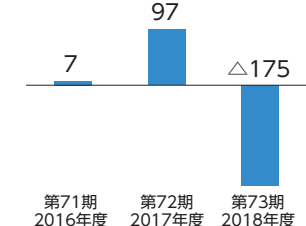
中外化成株式会社
太陽グリーンエナジー株式会社
株式会社マイクロネットワークテクノロジーズ
株式会社サウマネジメント



売上高 (単位：百万円)



営業利益 (単位：百万円)



連結決算概要

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当連結会計年度末 (2019年3月31日現在)	前連結会計年度末 (2018年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	58,136	68,373
1 現金及び預金	31,340	44,588
受取手形及び売掛金	16,610	15,509
たな卸資産	8,447	5,947
その他	1,825	2,456
貸倒引当金	△87	△127
固定資産	47,529	43,116
2 有形固定資産	22,313	17,923
建物及び構築物	10,891	9,990
機械装置及び運搬具	4,005	2,791
土地	4,022	3,906
その他	3,394	1,235
無形固定資産	21,436	21,818
投資その他の資産	3,779	3,374
投資有価証券・ 関係会社株式・ 関係会社出資金	2,420	2,250
その他	1,552	1,267
貸倒引当金	△193	△144
資産合計	105,666	111,490

Point 1 現金及び預金

借入金返済による現預金の減少

Point 2 有形固定資産

新工場建設に伴う有形固定資産の増加

科 目	当連結会計年度末 (2019年3月31日現在)	前連結会計年度末 (2018年3月31日現在)
負債の部		
流動負債	20,714	20,491
支払手形及び買掛金	6,285	7,769
賞与引当金	499	510
その他	13,928	12,211
固定負債	14,431	17,975
3 長期借入金	12,443	15,923
退職給付に係る負債	117	116
その他	1,870	1,935
負債合計	35,146	38,467
純資産の部		
株主資本	69,336	71,244
資本金	9,331	9,232
資本剰余金	14,817	14,717
利益剰余金	47,229	47,415
4 自己株式	△2,042	△121
その他の包括利益累計額	846	1,415
その他有価証券評価差額金	94	321
為替換算調整勘定	730	1,084
退職給付に係る調整累計額	22	9
非支配株主持分	337	363
純資産合計	70,520	73,023
負債・純資産合計	105,666	111,490

Point 3 長期借入金

借入金返済による負債の減少

Point 4 自己株式

自己株式取得による純資産の減少

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当連結会計年度 (2018年4月1日から 2019年3月31日まで)	前連結会計年度 (2017年4月1日から 2018年3月31日まで)
売上高	59,389	52,241
売上原価	33,043	27,304
売上総利益	26,346	24,937
販売費及び一般管理費	18,247	13,599
営業利益	8,099	11,337
営業外収益	215	214
営業外費用	300	352
経常利益	8,014	11,199
特別利益	-	40
特別損失	1,311	3,298
税金等調整前当期純利益	6,703	7,941
法人税、住民税及び事業税	2,387	3,040
法人税等調整額	△127	△24
当期純利益	4,443	4,925
非支配株主に帰属する当期純利益	46	69
親会社株主に帰属する当期純利益	4,396	4,856

連結株主資本等変動計算書(要旨)

(2018年4月1日から2019年3月31日まで)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の 包括利益 累計額合計	非支配 株主持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計			
2018年4月1日残高	9,232	14,717	47,415	△121	71,244	1,415	363	73,023
当期変動額								
剰余金の配当			△4,627		△4,627			△4,627
親会社株主に帰属する当期純利益			4,396		4,396			4,396
連結子会社株式の取得による持分の増減								-
新株の発行	99	99			199			199
自己株式の取得				△1,992	△1,992			△1,992
自己株式の処分				71	71			71
連結子会社の決算期の変更に伴う増減			44		44			44
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△569	△26	△595
当期変動額合計	99	99	△186	△1,921	△1,907	△569	△26	△2,503
2019年3月31日残高	9,331	14,817	47,229	△2,042	69,336	846	337	70,520

会社概要 (2019年3月31日現在)

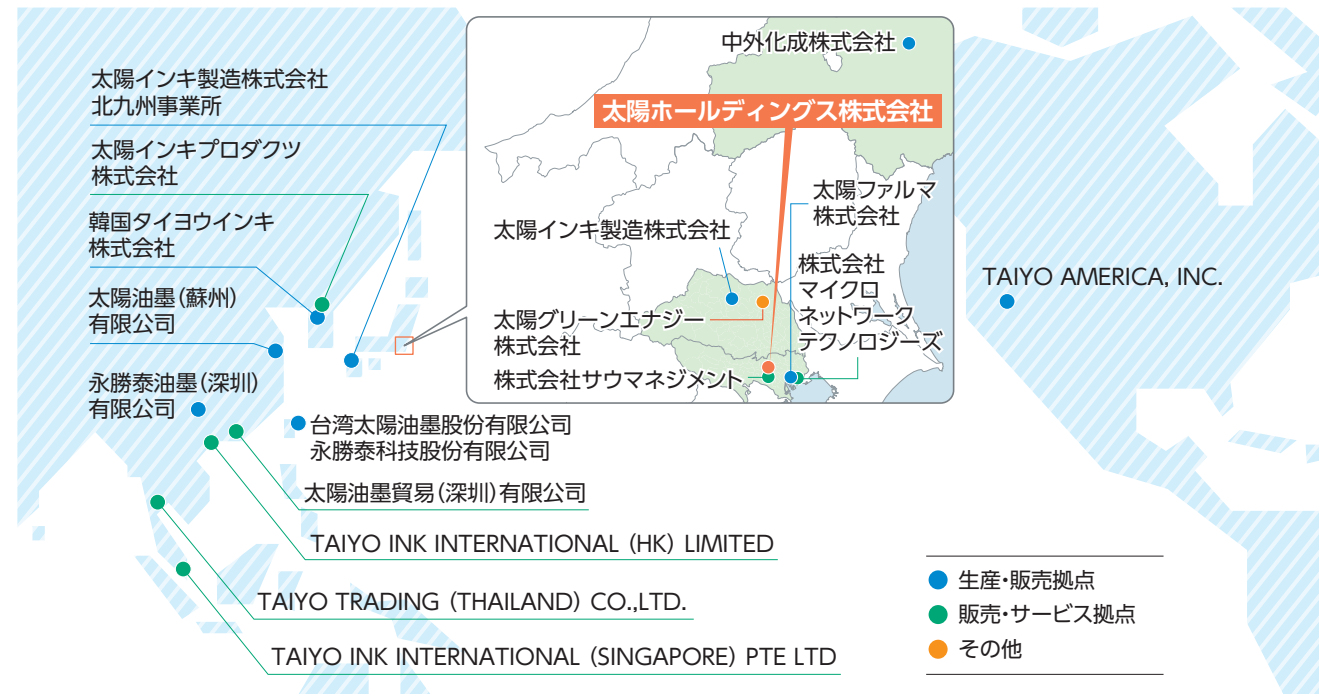
商号 太陽ホールディングス株式会社
 英文表記 TAIYO HOLDINGS CO., LTD.
 設立 1953年9月29日
 資本金 93億3,191万円
 事業の内容 持株会社、グループ全体の経営方針策定及び経営管理
 本店所在地 埼玉県比企郡嵐山町大字大蔵388番地
 従業員 107名

(注) 上記従業員数の中には他社からの出向社員を含んでおり、
 関係会社への出向社員は含んでいません。

役員 (2019年6月22日現在)

代表取締役社長	佐藤英志
取締役	森田孝行
取締役	竹原栄治
取締役	齋藤齊
取締役	三輪崇夫
取締役	玉木淑文
社外取締役	樋爪昌之
社外取締役	土屋恵子
社外取締役	山田仁一郎
社外監査役	堺昭人
社外監査役	杉浦秀徳
監査役	大木勝
社外監査役	青山朝子

太陽ホールディングスグループ グローバルネットワーク

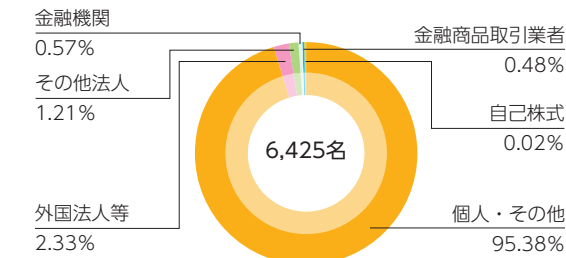


株式の状況 (2019年3月31日現在)

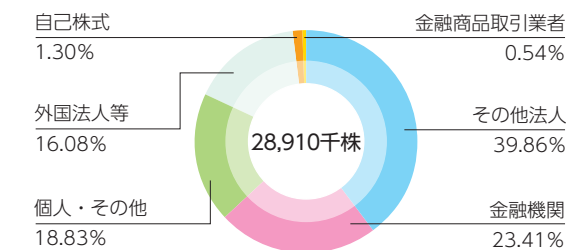
発行可能株式総数 50,200,000株
 普通株式 50,000,000株
 第1回A種種類株式 100,000株
 第2回A種種類株式 100,000株
 発行済株式の総数 28,910,436株
 普通株式 28,867,536株
 第1回A種種類株式 0株
 第2回A種種類株式 42,900株
 単元株式数 100株

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
DIC株式会社	5,617	19.69
株式会社光和	3,936	13.80
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,601	5.61
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,416	4.97
MISAKI ENGAGEMENT MASTER FUND	1,415	4.96
株式会社SMBC信託銀行(株式会社三井住友銀行退職給付信託口)	1,116	3.91
四国化成工業株式会社	745	2.61
川原光雄	620	2.18
東新油脂株式会社	538	1.89
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140042	460	1.61

所有者別株主数の構成比



所有者別所有株式数の構成比



ウェブサイトのご案内

<http://www.taiyo-hd.co.jp>

当社では、株主・投資家の皆様に対して、企業情報や財務情報をはじめとして、積極的に情報開示を行っています。

当社をご理解いただくためにも、ぜひアクセスしてみてください。

